

2in1の利用に関する同意書

私は、以下の事項を承諾の上、下記の FOMA(A ナンバー)契約に対する FOMA(B ナンバー)契約を貴社と申込者が締結することについて、予め同意します。

●以下、A ナンバー側の FOMA 契約を「A ナンバー契約」、B ナンバー側の FOMA 契約を「B ナンバー契約」と呼びます。

●「A ナンバー契約者ご本人による自署」または「A ナンバー契約者ご本人による記名捺印」となります。

(法人名義の場合は、会社名をご記入のうえ、社印または代表者印の捺印が必要です。)

A ナンバー契約 ご契約者名	フリガナ (法人の場合、法人名をご記入ください。)	印	A ナンバー契約者電話番号	
			0 0 - -	
住所	〒 -	A ナンバー契約者ご本人の自署または A ナンバー契約者ご本人による記名捺印となります。 (法人名義の場合は、会社名をご記入の上、社印または代表者印の捺印が必要です。)	先	大正 / 昭和 / 平成
				年 月 日生
B ナンバー契約 お申込者名	フリガナ (法人の場合、法人名をご記入ください。)	連絡先		
A ナンバー契約者様にてご記入ください。				

<2in1 の利用に関する同意事項>

- B アドレスは、ケータイ本体または WEB でのメール送受信となります。WEB メールをご利用の場合、WEB メールサイトアクセス時にもパケット通信料がかかります。
 - i モード、i アプリ、サイト閲覧・メールの送受信(ケータイ本体および WEB での B アドレスのメール送受信含む)等すべてのパケット通信はモードにかかわらず、一律 A ナンバー契約での通信となり、通信料のほか有料コンテンツの購入・i モードアクセス履歴検索サービス等を含め、全て A ナンバー契約者に課金、利用となります。全て A ナンバー契約での通信のため、異なる名義での 2in1 利用の場合でも、モバイルバンキング、ショッピング、チケット購入、搭乗券等のご利用時には、全モードで同一のご利用者と認証され、個人情報等の登録情報の表示やサービスのご利用が可能となることがあります。
 - 「個人名義と法人名義」または「法人名義と法人名義」の場合のみ、A ナンバー契約と B ナンバー契約が異なる名義で 2in1 をご利用いただけます。ただし、企業の代表者等の個人名義でのご契約については、登記簿謄本等のご提示により、異なる個人名義の FOMA 契約で 2in1 をご利用いただけます。名義変更・承継の結果、A ナンバー契約と B ナンバー契約が前記の条件を満たさない異なる個人名義となる場合は、A ナンバー契約者に通知なく 2in1 の利用を廃止します。
 - A ナンバー契約が解約や 2in1 の利用廃止を行った場合、B ナンバー契約者はドコモ UIM カード(FOMA カード)の発行(2,000 円(税別))、または別の A ナンバー契約との 2in1 の利用申込、または解約の手続きを速やかに行ってください。手続きを行うまでの間も基本使用料等が発生します。
 - 携帯電話の紛失時等、やむを得ず B ナンバー契約者からの申出で A ナンバー契約の利用中断を行う場合があります。
 - A ナンバー契約の利用中断、申出解約や 2in1 利用廃止を行う際は、B ナンバー契約のご利用ができなくなる旨を B ナンバー契約者に通知してください。
 - A ナンバー契約の名義変更・改番等の各種契約内容の変更を行う際は、A ナンバー契約者から B ナンバー契約者へ変更内容をご通知してください。
 - 2in1 設定の A ナンバー/B ナンバーは、Xi 契約や対象外料金プラン(カケホーダイプラン等)への変更及びマルチナンバー、用途別集計サービスのお申込みはできません。(2in1 利用の廃止が必要となります。)
 - B ナンバーからの「110(警察への緊急通報)」「119(消防・救急への緊急通報)」「118(海上での緊急通報)」への発信は、B ナンバーで発信しても A ナンバーが着信側に通知されます。そのため、着信回避機能等で A ナンバーに着信しない設定にしている場合、警察、消防、海上保安庁からの折り返しの電話を着信できるよう、緊急通報を行ったときは、次の各機能の設定を自動変更いたします。
 1. 着信回避機能で、A ナンバーを「着信しない」設定にしている場合は、緊急通報時、「着信する」設定に自動変更します。
 2. A ナンバーの留守番電話サービスまたは転送でんわサービスの呼び出し時間を「0 秒」に設定し、サービスを「開始」している場合は、緊急通報時、「停止」設定に自動変更します。
- ※自動変更後は、緊急機関からの折り返し以外の電話についても着信します。設定を戻したい場合は、改めて設定操作を行ってください。
- 渡航先でご利用いただいた B ナンバーの着信料・着信転送料は、A ナンバーの通話・通信料に合算して請求されます(着信回避機能を利用すると、B ナンバーの着信を規制することもできます)。
 - 2in1 対応端末より A ナンバー及び B ナンバーに関する付加サービス(留守番電話サービス等)の設定変更・確認を行うことができます。
 - B ナンバー契約者の問い合わせ対応等、やむを得ない理由により A ナンバー契約者に通知することなく A ナンバー契約の名義及び回線の状態等の情報をお伝えする場合があります。また、A ナンバー契約の名義変更を行う際は、手続きに必要な A ナンバー契約の譲受人の契約者情報を B ナンバー契約者へ開示することがあります。

弊社使用欄	販売店名	連絡先	確認欄
-------	------	-----	-----